


なかやま

議会だより

 **No.11**
November 2019

発行日：令和元年11月1日
発行：中山町議会



りんご

秋の果物の王様「りんご」が、たくさんの太陽の光を受け、鮮やかな紅色に染まりました。写真は「昂林」という品種で、甘味と酸味のバランスがよく、果汁もたっぷりなのが特徴です。

秋を代表するフルーツ

中山町には、岩谷地区の西側に広がる、県内随一のリンゴ団地「沼の倉りんご団地」があり、現在11名の方が生産を行っています。

真っ赤な色がつくように、葉っぱ取り、玉回し等を行い、9月中旬から11月末まで忙しい時期が続きます。

主力の品種「ふじ」は、関東地方で個人販売を行う方もおり、都会の皆さんにふるさとの味を届けています。



J A やまがた果樹部会りんご部会長
志田 重則さん（柳沢地区）

目次

10月臨時会 議会新体制スタート 2・3

平成30年度決算報告 4・5

決算報告チェックポイント 6・7

令和元年度一般会計補正予算 8

その議案に私は賛成、私は反対 9

ここが聞きたい（一般質問） 10～13

請願と陳情（要望） 14

10月臨時会 その議案に私は賛成、私は反対 14

議会活動報告 15・16

なかやま大好き！まち・ひとインタビュー 17

なかやま 芸術文化探訪記 18

議員紹介と抱負

※掲載は議席番号順、年齢は10月1日就任時のもの



すがい かつし
須貝 勝司 (72歳・8期目)

中山町の生き残りをかけた大切な時。国の施策を先取りし、若者に夢を、高齢者にやすらぎを与えられる「安全・安心なまちづくり」を目標に、行政と皆さまとのパイプ役になり、一生懸命努めます。



ただ しんじ
夢田 慎二 (36歳・1期目)

私は、近年多発している水害に対応できる仕組みづくりに全力で取り組んでまいります。皆さまのご期待にお応えできるよう頑張りますので、ご指導、ご鞭撻をよろしくお願いいたします。



すずき てつお
鈴木 徹雄 (69歳・6期目)

4年ぶりに再選いたしました。初心忘れず1年生のつもりで頑張ります。特に町政全般にわたり健全であるように注視してまいります。一歩前に進む元気な町にしたいと思います。



わたなべ ひろふみ
渡辺 博文 (57歳・2期目)

日頃の活動におきまして、皆さまのご理解を頂戴し、このたび再選させていただきました。皆さまの期待に応えるべく、ご意見・ご要望に耳を傾け、町政の発展に努力してまいります。



さいとう しんいち
斎藤 眞一 (69歳・4期目)

初心にかえり、議員活動に励んでまいります。町政は町民のものです。公正公平を第一に考え、これからは皆さまの声を町政へ届け、皆さまと共にまちづくりを進めてまいります。



むらやま たかし
村山 隆 (59歳・2期目)

一人ひとりによりそい、やさしい町政を目指します。そのために議会改革を進め皆さまに身近な議会をつくりたい。長崎堰を公共財として皆で考えていく機会をつくりたい。



さとう こうじ
佐東 幸治 (55歳・2期目)

夢中で走ってきた1期目を振り返ると、反省点も多くありました。2期目の今、皆さまからのご意見をいただきながら、共に中山町の将来像をしっかりと心に描き、まちづくりを実現させてまいります。



さたけ ひでき
佐竹 英規 (65歳・2期目)

人口減少・少子高齢化が進む中、謙虚さを忘れず、子どもから高齢者まで1人でも多くの方が笑顔と健康で「住んで良かった、ずうっと住みたい町」と思ってもらえるよう努めてまいります。

各特別委員会・組合議会等構成

国道112号及び国道458号整備促進特別委員会
治山・治水特別委員会
柏倉家住宅保存・利活用特別委員会

委員長 渡辺 博文 副委員長 佐竹 英規
委員長 佐東 幸治 副委員長 村山 隆
委員長 佐竹 英規 副委員長 夢田 慎二
各特別委員会の委員は議長を除くそれぞれ7名

最上川中部水道企業団議会議員

鎌上 徹 須貝 勝司 鈴木 徹雄
渡辺 博文 斎藤 眞一 佐東 幸治
(議会構成：中山町6名、山形市2名、山辺町3名)

中山町土地開発公社理事

鈴木 徹雄 佐東 幸治 佐竹 英規

都市計画審議会委員

鎌上 徹 夢田 慎二 渡辺 博文

山形広域環境事務組合議会議員

村山 隆 佐竹 英規
(議会構成：中山町2名、山形市7名、上市市3名、山辺町2名)

監査委員

佐東 幸治

議会新体制スタート

9月15日、中山町議会議員選挙が行われ、新たに10名の議員が選ばれました。新しい任期の初日10月1日に臨時会が開かれ、議長・副議長の選挙、常任委員・議会運営委員の選任などが行われ、議会の新しい体制がスタートしました。臨時会では、各特別委員会の設置や、教育委員の任命など6つの議案が上程され、それぞれ可決されました。(⇒関連記事P14)

議長・副議長あいさつ



議長 ほりかわ まさみ
堀川 政美
(71歳・3期目)

町民の皆さまには、日ごろから町政並びに町議会に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

このたび、10月1日の町議会臨時会におきまして、議員各位のご推挙により議長に就任いたしました。

厳しい地域経済や急激に変化する社会情勢への対応など、課題が山積している中で就任いたしますことは誠に身の引き締まる思いです。

当町の財政は厳しい状況にありますが、町民の皆さまの一人一人が住みやすいまちづくりを目指し、議会の役割と責任を自覚し、町民の皆さまのご期待に添うべく誠心誠意努力してまいります。

今後とも町政や議会活動に対するご理解とご協力をお願い申し上げます。



副議長 かまかみ とおる
鎌上 徹
(58歳・3期目)

このたび、副議長に就任いたしました。

議員としては3期と、まだまだ若輩者ですが、責任の重さを感じながら重責を担ってまいりたいと思います。

堀川議長を支えながら、しっかりと行政の監視という役割を果たし、公正で円滑な議会運営に努めてまいります。また町民の皆さまの声をよく聞かせていただき、町の発展、問題解決に全力を尽くしていきたいと思っております。

皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

議長・副議長選挙の結果(無記名投票による)

- 臨時会の冒頭、投票による議長選挙が行われ、堀川政美氏が9票を得て当選しました。(1名欠席)
- 引き続き副議長の選挙が行われ、鎌上徹氏が9票を得て当選しました。(1名欠席)

常任委員会・議会運営委員会構成

総務文教常任委員会

委員長 鈴木 徹雄 副委員長 佐東 幸治
夢田 慎二 佐竹 英規 堀川 政美

厚生産業常任委員会

委員長 斎藤 眞一 副委員長 渡辺 博文
鎌上 徹 須貝 勝司 村山 隆

議会広報常任委員会

委員長 村山 隆 副委員長 佐竹 英規
鎌上 徹 夢田 慎二 佐東 幸治

議会運営委員会

委員長 須貝 勝司 副委員長 村山 隆
鈴木 徹雄 斎藤 眞一

平成30年度 決算を認定！

総額 46億7667万円

会期

8月22日から 30日まで

8月定例会は、8月22日から30日までの9日間の会期で開催されました。

議事内容は、平成30年度中山町一般会計・各特別会計歳入歳出決算の認定、令和元年度補正予算6件、中山町旧柏倉家住宅条例などの設定2件、消費税改定に伴う条例の制定などの各件が提出され、すべて原案どおり可決されました。

平成30年度決算の審議は、8月22日の佐藤町長による決算概要説明の後、23日から29日にかけて全員協議会を開き、各課（各会計）ごとに事業の成果も含めて説明を受け、活発な質疑がなされました。最終日の30日、本会議においてそれぞれ認定されました。

平成30年度決算審査等結果報告

平成30年度中山町一般会計および各特別会計について、7月22日から25日、並びに29日の5日間決算審議が行われ、次のとおり報告がありました。

○一般会計および各特別会計について

各会計歳入歳出決算書・同実質収支に関する調書のほか、関係書類について証書類等により調査照会するとともに、必要に応じ各所管課等から資料の提出を求め、併せて関係職員から説明を聴取し、さらに既往の監査の結果等も参考にすると、慎重に審査を行いました。

関係諸帳簿および諸証拠書類を照合審査した結果、決算計数は正確で、会計経理は概ね適正であり、関係帳簿や証書類は整備されていました。全般的には概ね妥当な決算であると認められましたが、一部に改善を要する事務処理等が確認されたことから、指摘するので改善を図られたい。

監査委員からの指摘

町税等やその他使用料において、年々滞納繰越額が増加していることから、滞納状況の情報や徴収ノウハウを全庁で共有化し、収入未済額の解消に努めるとともに新たな未収債権の発生を抑制するために早期対応を図るなど、全庁一体となった取り組みを進められたい。

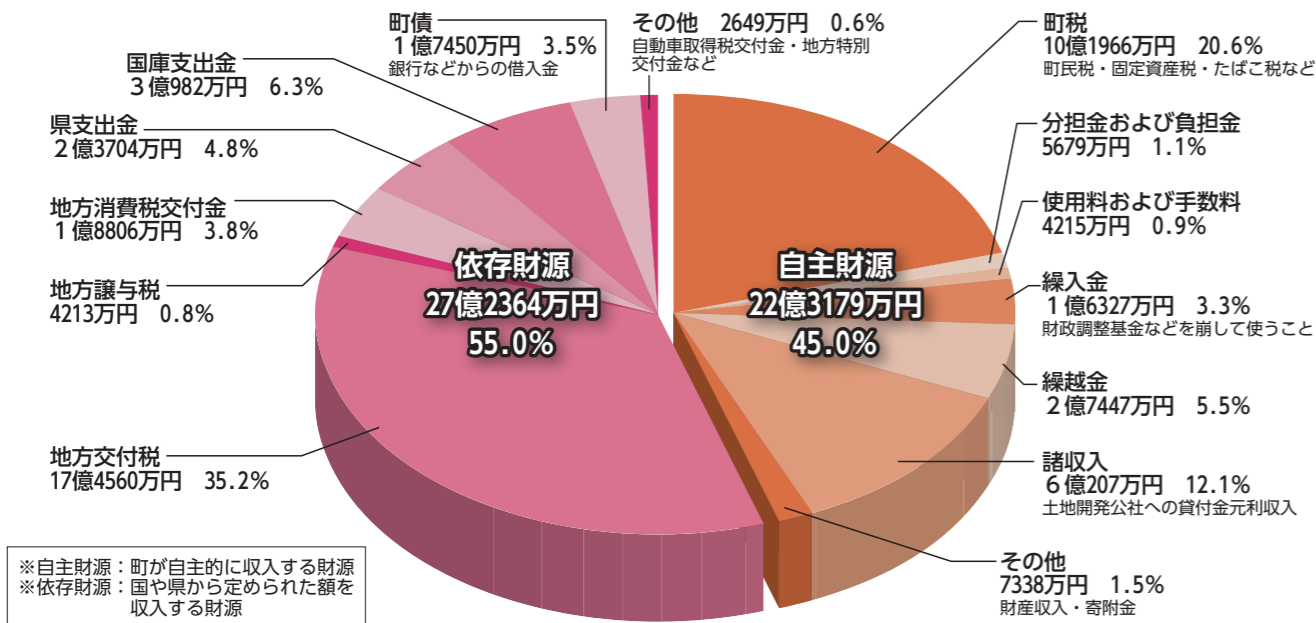
時間外勤務手当については、全体的には昨年度より大幅に削減されているのは評価できる。今後においても、常に町民目線に立ち町民へのサービスの向上につながるよう、業務の推進に努められたい。

休止している情報物産館「〇っと」の管理運営計画を速やかに検討し、施設の有効活用を努められたい。また、利用者が少なくなっている勤労文化センターについては、用途の検討など施設の有効活用を努められたい。

「健幸くらぶ」や「チャレンジデー」などの事業の取り組みにおいては、必死さを感じられない。全庁一丸となった取り組みにより、目標達成に努められたい。

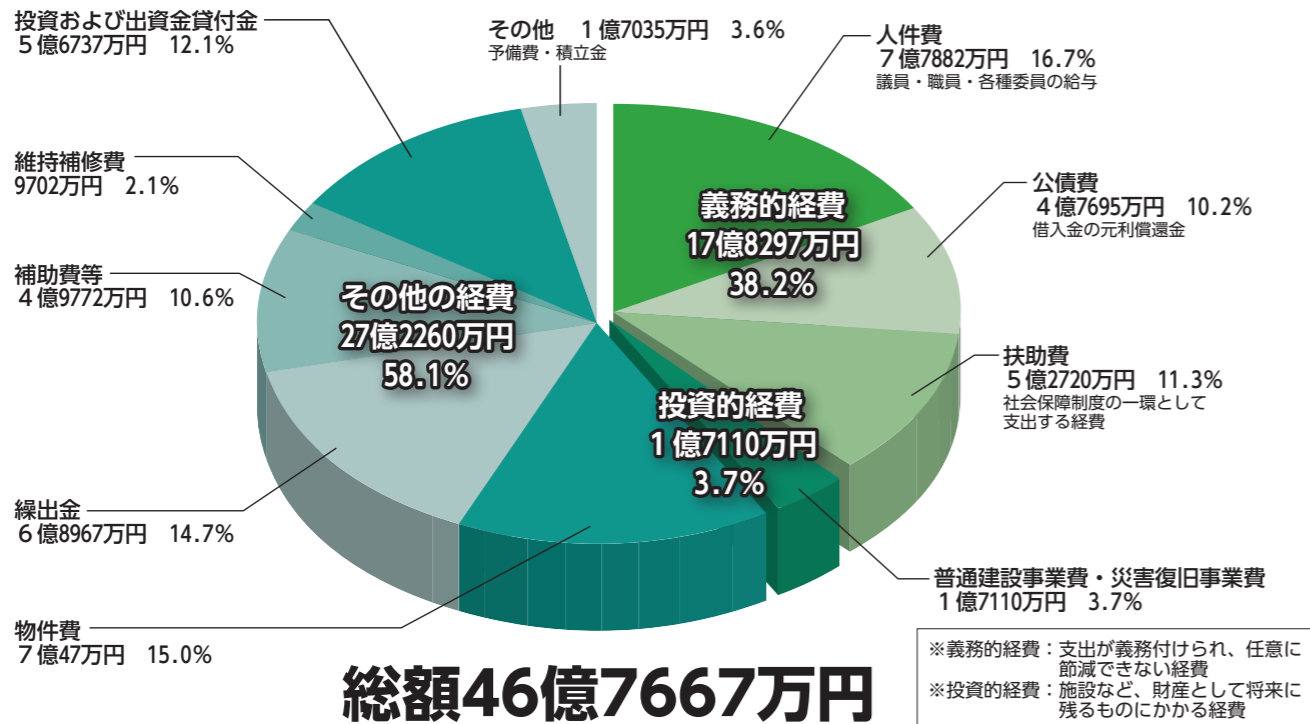
中山町代表監査委員 村山 拓 中山町監査委員 鎌上 徹

歳入



総額49億5543万円

歳出



総額46億7667万円

令和元年 中山町議会 8月定例会・10月臨時会日程表

期日	会議	備考
8月22日(木)	本会議	一般質問 議第37号 提案理由の説明
8月23日(金)	休会(全員協議会)	午前 平成30年度決算に係る説明、質疑 午後 平成30年度決算に係る説明、質疑 総務広報課 総合政策課
8月26日(月)	休会(全員協議会)	午前 平成30年度決算に係る説明、質疑 午後 平成30年度決算に係る説明、質疑 住民税務課(国民健康保険・後期高齢者医療) 産業振興課(農業委員会) 建設課(農業集落排水・公共下水道)
8月29日(木)	休会(全員協議会)	午前 平成30年度決算に係る説明、質疑 午後 平成30年度決算に係る説明、質疑 健康福祉課 教育課 議会事務局
8月30日(金)	本会議(全員協議会)	議第37号 質疑、討論、採決 議第38号～49号 各件毎提案理由の説明、質疑、討論、採決
10月1日(火)	臨時会(全員協議会)	議会の組織・構成、選挙、選任 議第50号～議第55号 各件毎提案理由の説明、質疑、討論、採決 報告

平成30年度決算を徹底チェック！

— 予算は適正・効率的に使われたか？ —

議会の仕事の一つに、行政のチェック機能があります。そこで、平成30年度予算編成時に挙げられた重点施策（6つの柱）を中心に、その決算状況と効果について検証します。



平成30年度
6つの柱
主な施策

- ①安心できる健康・福祉・子育て応援のまちづくり
- ②安心で自然にやさしい快適な生活環境づくり
- ③定住と交流を生み出す生活基盤づくり
- ④豊かで活力に満ちた産業づくり
- ⑤人が輝く教育・文化・スポーツのまちづくり
- ⑥みんなで進める協働のまちづくり

チェック 3

火災発生件数9件・救急出動回数378件・搬送人数344人



主な施策	予算額	決算額
山形市への消防事務委託事業	1億6587万9000円	1億6586万1000円
防災事業	2334万4000円	2231万1000円

- 消防事務委託により（平成23年度から）、119番通報が直通受信、迅速な出動態勢が維持されている。
- 平成30年度末の自主防災組織は16団体で、組織率は世帯数割合で見ると74.8%となった。
- 防災マニュアルを作成し、ハザードマップを更新した（383万4000円）。
- 防災行政無線（同報系）整備調査・実施設計業務（788万4000円）が完了。

チェック 4

ごみ処理とリサイクルの推進は



主な施策	予算額	決算額
ごみ処理事業	4794万9000円	4652万3000円
山形広域環境事務組合負担金	7845万8000円	7845万8000円

- 子ども会等が実施する集団資源回収や、月2回のご紙類行政回収の推進によりリサイクル率の向上を図り、ごみ減量化を目指してきた。ごみ処理事業の詳細は、**ごみ収集委託料（3394万8829円）**、家庭系ごみ袋製造委託料（617万4952円）など。
- 山形広域環境事務組合においては、エネルギー回収施設（立谷川）が平成29年10月に稼働、エネルギー回収施設（川口）が平成30年12月に稼働し、2市2町（山形市、上山市、山辺町、中山町）のごみ処理を予定どおり順調に行っている。

チェック 5

農業の振興については



主な施策	予算額	決算額
農業担い手育成事業	896万1000円	805万6000円
果樹畑作需給拡大推進事業	410万0000円	313万7000円
地産地消推進事業	327万2000円	293万2000円
鳥獣被害対策事業	148万3000円	43万0000円

- 農業次世代人材投資資金を**4名の新規就農者に交付**し、担い手の育成を図った。
- 町内農産物の安定生産を図るため、各種補助金の交付を行った。また、紅花・ひまわりの植栽に奨励金を交付し、景観形成を図った。
- 学校給食で町内産農産物の使用を促進することにより、消費拡大と子どもたちの農業に対する理解を深めた。
- 平成30年度は**イノシシ7頭を捕獲**した。他に、クマが出没するなど農作物や人への被害が心配である。

チェック 6

旧柏倉家住宅保存へ向け



平成30年度では保存事業として、柏倉家縁の品23品を100万円で購入したほか、**自動火災報知機設置工事に1230万円**、庭園内の洗い場石積み修理工事に508万円など、合わせて2768万円を支出した。また施設管理事業では庭園整備費217万円、主屋屋根補修工事に214万円など、合わせて804万円を支出した（一部、県の補助事業）。

チェック 7

歩いて健幸のまちづくり



平成30年度、「なかやま健幸くらぶ」を発足し、会員制のウォーキング事業を開始。会員288人、健幸アンバサダー71人、健幸コンシェルジュ10人を養成した。**総事業費は953万円**、そのうち歩数計に290万円、事業推進支援業務委託料541万円を支出した。これにより町民が健幸になり、**医療費が低減**されることを期待したい。

チェック 1

快適な学習環境を



主な施策	予算額	決算額
中山中学校施設管理事業 光熱水費（1073万9734円）、燃料費（27万2791円）、火災保険料（54万1446円）など	1607万8000円	1468万1000円
長崎小学校施設管理事業 体育館床ウレタン塗装工事、職員トイレおよび南校舎2階トイレ洋式化工事など	2718万4000円	1974万5000円
豊田小学校施設管理事業 体育館床等改修工事、トイレ洋式化工事、屋外プールサイドブロック補修工事など	4431万7000円	4294万2000円

- （中学校）平成29年度に建設工事が完了、30年度通年使用の結果、**光熱水費が大幅に増加した**。
- （小学校）長崎小は体育館床ウレタン塗装工事（156万6000円）を中心に、豊田小は体育館床等改修工事（3229万2000円）を中心に、緊急性の高いものから施設補修等の工事を町の単独財源で行った。また、両校ともトイレ洋式化工事を進めたことで、子どもたちが利用しやすくなった。

チェック 2

安心して子どもを産み育てられる環境づくり



主な施策	予算額	決算額
母子保健衛生教育事業	514万1000円	447万7000円
子育て支援医療給付事業	3845万3000円	3721万3000円
児童手当支給事業	1億5180万8000円	1億5172万8000円
放課後児童クラブ運営事業	4931万3000円	3993万8000円

- ようこそ赤ちゃん応援メッセージ・ギフトを60名に贈呈した。母子保健コーディネーターによる相談対応や個別のプラン策定など、切れ目のない支援体制の整備を図った。また、生後4か月までの全ての母子を保健師が訪問した。
- 長崎小学校内に長崎地区放課後児童クラブを設置し、平成30年4月から事業を開始した。
豊田地区放課後児童クラブ（たかとりクラブ）利用実人数28人、開所日数：286日
長崎地区放課後児童クラブ（ながさきクラブ）利用実人数71人、開所日数：285日

その議案に私は賛成、私は反対

8月定例会 採決状況

○賛成 ●反対 ⊕欠席 ⊖退席

議案番号	議案名と主な内容 (件名は一部省略しています)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		西塔 いく子	佐東 貞美	堀川 政美	須貝 勝司	員 欠	鎌上 徹	佐東 幸治	村山 隆	佐竹 英規	齋藤 眞一
議第37号	平成30年度中山町一般会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	平成30年度中山町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	●	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	平成30年度中山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	●	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	平成30年度中山町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	●	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	平成30年度中山町農業集落排水特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
38号	令和元年度中山町一般会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	歳入歳出予算それぞれ2509万8000円増額し、歳入歳出予算総額を58億5588万4000円とする										
39号	令和元年度中山町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	歳入歳出予算それぞれ1273万1000円増額し、歳入歳出予算総額を12億1069万5000円とする										
40号	令和元年度中山町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	歳入歳出予算それぞれ73万9000円増額し、歳入歳出予算総額を1億3494万3000円とする 広域連合納付金1億2774万1000円	●	○	○	○	-	○	○	○	○	*
41号	令和元年度中山町介護保険特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	歳入歳出予算それぞれ3133万7000円増額し、歳入歳出予算総額を12億8564万2000円とする										
42号	令和元年度中山町農業集落排水特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	歳入歳出予算それぞれ50万円増額し、歳入歳出予算総額を6172万5000円とする										
43号	令和元年度中山町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	歳入歳出予算それぞれ変更せず、歳入歳出予算総額を5億774万円とする										
44号	中山町旧柏倉家住宅条例の設定について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	中山町旧柏倉家住宅の設置にあたり条例の整備を図る必要があるため提案するものである										
45号	中山町旧柏倉惣右衛門家住宅条例の設定について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	中山町旧柏倉惣右衛門家住宅の設置にあたり条例の整備を図る必要があるため提案するものである										
46号	中山町町営バスの設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	町民の公共交通の更なる利用促進を図るため、消費税率等の引き上げ後も現行の利用料を維持するよう提案するものである										
47号	中山町子どものための教育・保育に関する利用者負担額を定める条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	令和元年10月1日施行の幼児教育・保育無償化による子ども・子育て支援法の一部改正に伴い提案するものである										
48号	中山町町民休養交流センター「ひまわり温泉ゆ・ら・ら」の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	中山町町民休養交流センター「ひまわり温泉ゆ・ら・ら」の利用料金の一部を改定するため提案するものである										
49号	令和元年度中山町一般会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	-	○	○	○	○	*
	歳入歳出予算それぞれ280万円増額し、歳入歳出予算総額を58億5868万4000円とする 旧柏倉家住宅駐車場用地購入費及び駐車場整備工事費 (⇒関連記事 右ページのトピック5参照)										

※注：議長は採決に加わりません。議席番号5番は欠員となります。(⇒10月臨時会の「賛成、反対」はP14へ)

次回の定例会は **12月4日(水)～6日(金)** の予定です。お気軽にお越しください。

令和元年度一般会計補正予算(第2号)および(第3号)

8月定例会で第2回目の予算の見直しを行いました。その結果、歳入歳出予算にそれぞれ2789万8000円を増額し、総額で58億5868万4000円とするものです。見直しの主な内容は次のとおりです。

トピック

1 幼児教育・保育の無償化進む

保育・教育施設給付事業

ファミリー・サポート・センター事業利用料、届出保育施設等(認可外等)保育料、私立幼稚園保育料および預り保育利用料の給付費として2475万円、副食費減免分として189万円を補正するものです。



トピック

2 中山町縁の鎧兜を運搬

文化財保護総務経費

山口県にお住まいの中山光哉氏(中山氏 第14代)から寄贈の申し出があった中山町縁の鎧兜を、美術工芸品専門の運送会社により運搬する費用55万円を新たに追加するものです。(⇒議会だより第10号2ページ参照)



町に新たな文化財

トピック

3 イノシシ捕獲に報償金増額

鳥獣被害対策事業

今年度新設されたイノシシ捕獲に対する報償金(1頭1万円、対象は実施隊加入者のみ)について、すでに8頭が捕獲されたため、予算額10万円に16万円を追加し、26万円とするものです。

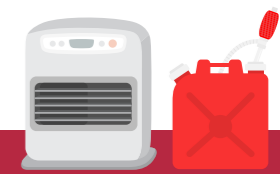


トピック

4 町民みんなに温かい冬を

低所得者世帯の冬の生活支援事業

高齢者のみ世帯・重度障がい者世帯・ひとり親世帯のうち、町民税が非課税の世帯に対し、冬期間における暖房費を助成する事業で、灯油等助成金200万円、その他諸経費15万9000円を補正するものです。



トピック

5 旧柏倉家住宅来館者用の駐車場整備

柏倉家施設整備事業

既設駐車場の東側に新たな駐車場を設置するため、用地購入費100万円と出入口設置および整地のための準備工事費200万円を補正するものです。



大型バスにも対応できる駐車場を整備

一般質問

ここが聞きたい!
町政を問う

一般質問とは、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長などに求め、町が町民のために適切な町政運営を進めているかを議員がチェックするものです。質問方法は、効率的な議会運営を目的に、質問する議員があらかじめ議長に質問の趣旨などを知らせる「通告制」を採用し、議員はその内容に沿って質問します。中山町議会では、質問時間は答弁と合わせて40分以内としています。

3人の議員が一般質問

8月定例会では、3人の議員が6件の一般質問を行い、将来の町政について活発な議論を展開しました。

質問者(発言順)

村山 隆 議員 (11ページ)

- 交流人口の増加に努めよ～観光振興策について～
- 長崎堰を整備しよう

西塔いく子 議員 (12ページ)

- 「手話言語条例の制定」は前向きに進められているのか
- 高齢者が利用しやすい車の配備を考えてはどうか

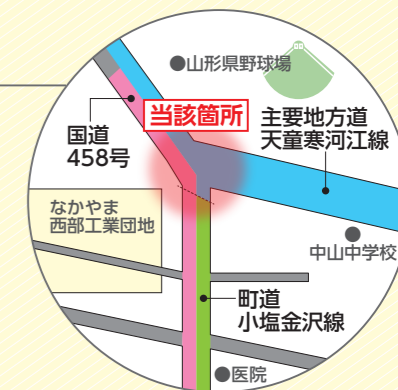
堀川 政美 議員 (13ページ)

- 認知症対策はどうなっているのか
- 成年後見制度について

Q&A お問い合わせをいただきました

前回の「なかやま議会だより」第10号9ページ、佐竹議員の一般質問の記事に「国道458号との表現は誤りではないか」とのお問い合わせをいただきました。調査の結果、当該箇所は県道・町道の分岐点にあたること、あわせて道路改良工事中により「国道458号」の指定も受けていたため、誤りではありませんでした。お問い合わせをいただいた方に、上記の旨回答させていただいたことをご報告いたします。

今後とも記事内容や議会についての質問など、どしどしお寄せください。
中山町議会事務局 ☎023-662-4370



交流人口の増加に努めよ ～観光振興策について～

問 ここ数年の観光入込客の推移は。

町長 平成26年度と平成30年度を比較すると、平成30年度は総数で3万8000人と、5年間で1万2800人の増加となっている。個別に見ると、ゆ・らとグラウンドゴルフ場は減少傾向にあるが、旧柏倉家住宅と荘銀・日新スタジアムは増加、芋煮会は横ばいとなっている。

問 観光の国際化について。

町長 山形県への外国人の観光客は、毎年30%から40%増加し、平成30年度は24万9000人となっている。チャーター便を利用した台湾からの旅行客が圧倒的に多い。当町でも、台湾の彰化県花壇郷長御一行を迎え、旧柏倉家住宅やゆ・ら等を巡るツアーを企画・実施している。



新設された「ゆ・ら・ら」露天風呂。誘客の目玉に!!

問 「芋煮」の商品化は。

町長 平成27年から、棒だらを使用した「芋棒煮」と、牛肉を使用した「芋煮」のレトルト商品の開発を進めてきた。昨年開催した「日本三大芋煮まつり」のアンケート調査でも、83%の人が「芋棒煮」を美味しいと評価している。今後は、さらなる品質の向上を図り、パッケージの作成など商品化の完成を図るとともに、販路開拓などを行っていく。

長崎堰を整備しよう

問 長崎堰の現状は。

町長 平成25年7月の大雨により長崎堰取水口が被害を受けた箇所は、平成30年度までの応急対策事業により改修が完了している。また、平成29年には西町地区の「掛樋」の漏水防止工事を行い水路の長寿命化を図っている。堰の維持管理・改修については管理者で

ある最上堰土地改良区との覚書にしたがい、町としても適切に行っている。

最後に一言 私が子どもの頃は、夏になると長崎堰や町堰で、メダカやトンボの羽化などが見られた。豊かで見られな水路を毎年で確保し、消雪などにも活用できるように今後の対策・協議に期待したい。



通水期が終わり、ところどころ水たまりになった長崎堰(北小路地内)。ザリガニやドジョウなどが潜んでいます。(10月4日撮影)

むらやま たかし
村山 隆 議員

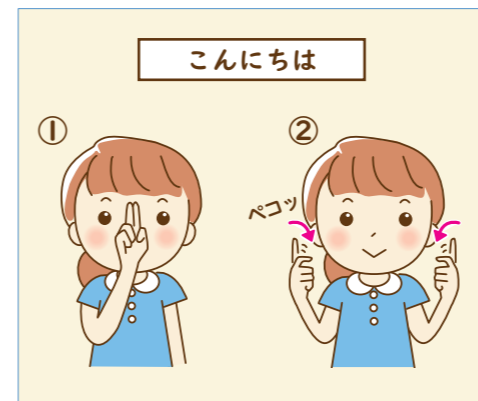


西塔 いく子 議員

「手話言語条例の制定」は前向きに進められているのか

問 1年前に質問した、当町での「手話言語条例」の制定について、町長から「全国的にも条例が整備されているので、そのような町の条例を見て、今年度中に答えがでるよううに勉強させていただくと答弁があったが、その後、どのように進んでいるのか。

町長 言語は意思の伝達や知識の習得の手段として、日常生活や社会活動になくてはならない



ものであり、手話も言語と同様のものと理解している。
しかし、「手話言語条例」は全国的に見ると280の自治体が制定しているが、町レベルでは41自治体と少ないうえ、県では「山形県手話言語条例」が制定されたが、独自の条例を定めている市町村はない。
条例制定については「障害者差別解消条例」と合わせ必要性を見極めながら、次期「第6次中山町総合計画」策定の中で検討していく。

高齢者が利用しやすい車の配備を考えるとどうか

問 免許証返納や核家族化が進み、思うように移動することができない高齢者が増えていく。町営バスが運行される。町営バスが運行される喜びはしているが、不便さを感じている方も増えているようなものか。



大郷、明治地区・中山町と山形市中心部や主要病院とを結ぶ
デマンド型乗り合いタクシー「スマイルグリーン号」

で、それをカバーする車の配備を考えるとどうか。
町長 町営バスは、高齢者や障がい者の社会参加を促すとともに、町民福祉の向上を図る

ため設置しており、利用者も増えている。一方、**デマンド運行**は利用料が高くなる可能性があることや、事前登録が必要なことなどの短所もあり、高齢者には、定時性のあるバス運行のほうがなじむようである。

問 現状では、何歳になっても免許証は返納できないという声も多い。高齢者が利用しやすい新たな交通手段を考えられないか。

総務広報課長 来年度に向けては、タクシーの利用なども含めて、前向きに検討している。

※デマンド交通（運行）
とは、電話予約など利用者のニーズに応じて柔軟な運行を行う公共交通の形態のこと。

中学生など、町の将来を担う若い世代からも

理解を得られるよう取り組みを継続していく。

成年後見制度について

問 介護保険制度と「車の両輪」とされる成年後見制度の状況について、当町の成年後見制度が抱える課題と今後の取り組みは。

町長 「財産の適切な管理が困難になった」など、相談が増えており、制度の必要性は十分認識している。今後は「認知症カフェ」などで制度を分かりやすく説明し、身近な制度になるよう周知していく。

問 任意後見制度についてどう捉えているのか。また、町ではどう関わっていくのか。

町長 任意後見制度は本人に判断能力があるうちに、もっとも信頼できる人と公正証書で任意後見契約を結ぶものであり、今後増加することが見込まれるので広く周知に努める。

10月に議長に就任したため、任期中は一般質問をお休みいたします。



堀川 政美 議員

認知症対策は どうなっているのか

問 当町の高齢者を取り巻く次の事項の現状を問う。

- ①一人暮らしの高齢者の数、②高齢者のみの世帯数、③認知症者数、④徘徊の有無、⑤これらに対する対策。

町長 今年4月1日の状況は、65歳以上の一人暮らしの高齢者数は329人、高齢者のみの世帯数は777世帯、認知症高齢者数は認定者683人のうち564人が認知症を有するとされている。徘徊の有無については、徘徊の心配のある方を同意を得て事前登録しており、現時点で13人と

なっている。また、山形警察署による昨年1年間の中山町認知症高齢者の保護件数は5人である。
これらに対し、町では認知症施策を推進し、認知症の方やその家族に対する直接的な支援、認知症への理解を深める地域づくりを推進している。また、「なかやま健康くらぶ」は、歩くこと自体が認知症予防に効果があるうえ、認知症の人への声かけや見守りなども含めた地域コミュニティの活性化が期待できることから、このことも踏まえて事業の推進を図っていく。

問 町の計画には、「認知症初期集中支援チーム」と「認知症地域支援推進員」の協力関係が示されているが、うまく機能しているのか。

町長 支援チームは医師を講師とした勉強会



まちの福祉の中心施設
(保健福祉センター)

町長 昨年度は養成講習会を6回開催し、222人が受講、これまでの累計は765人となった。今後は、小

問 当町では、成年後見制度についての相談や利用数はどのくらいか。

町長 最近3年間では権利擁護に関する相談件数が13件あった。ま

さくら市議会広報委員会が当町に！

議会広報常任委員会報告（委員長：村山 隆）

6月24日、栃木県さくら市議会 議会広報委員会の9名が当町に来町され、「議会広報紙」の紙面づくりについて研修しました。

内容は、発行までのスケジュールや作成業務への議員・業者・事務局の関わり方、町広報紙との差別化など多岐にわたり意見の交換がなされました。

「なかやま議会だより」については、写真に躍動感がある、全ページカラーで見やすいなどの感想をいただき、お互いに大変充実した研修になりました。

当委員会もこの4年間で10か所ほど「議会広報紙」の研修に行きました。そこで感じたことは、「議会広報紙」が充実している町は議会組織そのもの、議員一人ひとりが活発で、町にも勢いがあるということでした。当委員会も今回の研修に恥じぬよう、これからも研鑽してまいります。



さくら市議会9名、中山町議会4名（堀川委員は公務出張）



見やすく読みやすい議会だよりに議論が白熱

栃木県「さくら市」のご紹介

さくら市は栃木県の中央部やや北東よりで、関東平野の北端部にあります。

県都宇都宮市や矢板市に隣接し、市内を東北自動車道や国道4号、JR東北本線などが通り大変便利などところにあります。平成の大合併により、旧ついで家町と旧喜連川町が合併し、新たに「さくら市」として誕生、今年で市政施行15年目となります。

温泉をはじめ、丘陵の緑、清流等の豊かな自然、城下町や宿場町としての歴史、ゴルフ場等の豊富な観光資源を有し、首都圏からの手軽な観光地となっています。



市政施行：平成17年3月28日
人口：4万4768人(2019.9.1現在)
面積：125.63km²

請願と陳情(要望) 8月定例会では、次の4件の陳情(要望)が出されました。

陳情 日本政府に対して、国連の「沖縄県民は先住民族」勧告の撤回を求める意見書の採択を求める陳情書
受理年月日：令和元年5月29日 陳情者：一般社団法人 日本沖縄政策研究フォーラム 理事長 中村 寛
〔陳情趣旨〕
日本政府に「沖縄県民は先住民族」という国連の誤った認識と勧告の撤回を求める。
国連は琉球、沖縄の人々を先住民族として認め、権利や伝統文化、言語を保護する旨の勧告を5回行っている。
沖縄県民は日本人であり、決して先住民族ではない。

陳情 米軍普天間飛行場の辺野古移設を促進する意見書に関する陳情
受理年月日：令和元年6月3日 陳情者：宜野湾市民の安全な生活を守る会
〔陳情趣旨〕
現在、普天間飛行場の名護市辺野古地区キャンプ・シュワブへの移転統合が日本政府によって進められているが、私達、宜野湾市民の安全な生活を守る会は、この方法こそ、普天間飛行場の一日も早い「危険性除去」の方法であると、心から確信している。
普天間飛行場の一日も早い危険性除去のため、同飛行場の辺野古先キャンプ・シュワブへの移設・統合が必要である。

要望 押しボタン式信号機の設置について
受理年月日：令和元年7月1日 要望者：文新田地区町内会 区長代表 服部 文信
〔要望趣旨〕
文新田生活改善センター前T字路交差点（横断歩道）は走行車両からも歩行者からも見えにくい危険な交差点となっています。児童生徒、地区民の安全確保のために、早期設置の実現をお願いします。

要望 「生涯現役社会」を実現するシルバー人材センターの決意と支援の要望
受理年月日：令和元年7月31日 要望者：一般社団法人 中山町シルバー人材センター 理事長 高橋 幸悦
〔要望趣旨〕
シルバー人材センターは地域の日常生活に密着した就業機会を提供するなどにより、高齢者の「居場所」と「出番」をつくり、「生涯現役社会」の実現を担っており、併せて高齢者生きがいの充実、社会参加の促進を実行し、地域社会の活性化と医療費や介護給付費の削減に寄与しているところです。
令和2年度のセンター事業推進に対し、国の補助金と同額以上の補助金の確保をお願いします。

その議案に私は賛成、私は反対

10月臨時会 採決状況

○賛成 ●反対 ⊕欠席 ⊖退席

議案番号	議案名と主な内容 (件名は一部省略しています)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	議長
		鎌上 徹	須貝 勝司	夢田 慎二	鈴木 徹雄	渡辺 博文	斎藤 眞一	村山 隆	佐東 幸治	佐竹 英規	堀川 政美
50号	国道112号及び国道458号整備促進特別委員会設置に関する決議について	○	○	○	○	○	○	○	⊕	○	*
51号	治山・治水特別委員会設置に関する決議について	○	○	○	○	○	○	○	⊕	○	*
52号	柏倉家住宅保存・利活用特別委員会設置に関する決議について	○	○	○	○	○	○	○	⊕	○	*
53号	中山町教育委員の任命について 中山町教育委員会委員鈴木名津子氏は、令和元年9月30日に任期が満了したが、引き続き同人を中山町教育委員会教育委員に任命するため提案するものである	○	○	○	○	○	○	○	⊕	○	*
54号	中山町固定資産評価審査委員会委員の選任について 中山町固定資産評価審査委員会委員小松宏氏は、令和元年9月30日に任期が満了したが、引き続き同人を中山町固定資産評価審査委員会委員に選任するため提案するものである	○	○	○	○	○	○	○	⊕	○	*
55号	中山町監査委員の選任について 中山町監査委員が令和元年9月30日をもって任期満了となったため、地方自治法196条第1項の規定により提案するものである	○	○	○	○	○	○	○	⊕	○	*

※注：議長は採決に加わりません。佐東議員の欠は病欠によるもの。

一般公開の準備、着々と！

柏倉家住宅保存・利活用特別委員会報告（委員長：佐東貞美）

8月22日、第14回柏倉家住宅保存・利活用特別委員会が開かれました。前半は、旧柏倉家住宅および旧柏倉惣右衛門家住宅の来年4月からの一般公開に向けて、関連する条例の設定を本会議で審議するための説明および質疑を行いました。

旧柏倉家住宅の条例は第1条の設置から、事業、施設、開館時間、入館料とその免除、入館および行為の制限などを細かく規定、全11条からなるものです。また、旧柏倉惣右衛門家の条例は、入館料ではなく、各部屋ごとの利用を基本として、使用料を徴収する旨の変更点が示され、全13条からなる条例となっています。

後半は、紅花まつりと特別公開の結果報告を受け、来館者が多かった場合の駐車場不足の件や、案内方法、スタッフ、経費など、本番に向けた細目にわたる質疑を行いました。

その後、2つの条例の設定は8月30日の本会議で可決されました。（⇒関連記事P9）



係の説明に熱心に聞き入る来館者（7月開催の「紅花まつり」1日に700人の来館者がありました。）

2市2町 イベント情報

山形市・上山市・山辺町・中山町

①とき ②ところ ③内容 ④問い合わせ

第8回やまのべ星ふるロードマラソン大会 - THE FINAL 汗と涙の最終回！ -

- ①令和元年11月2日(土)8:30スタート
- ②山辺町中央公園(スタート・ゴール)
- ③山形盆地を一望しながら走ります。
- ④やまのべ星ふるロードマラソン大会実行委員会事務局(山辺町体育館内) Tel.023-664-7263

蔵王樹氷ライトアップ

- ①令和元年12月下旬～令和2年2月下旬
- ②蔵王ロープウェイ山麓線および地蔵山頂駅周辺
- ③闇の中に色彩豊かなライトアップで浮かびあがる樹氷を鑑賞できます。
- ④蔵王温泉観光協会案内所 Tel.023-694-9328

上山城元旦登城

- ①令和2年1月1日(水・祝)7:00～16:00
- ②上山城
- ③新年の幕開けに上山城の天守閣で、「三つの吉」と書く縁起の良い三吉山からの初日の出を拝んでみませんか。
- ④公益財団法人上山城郷土資料館 Tel.023-673-3660

第11回山辺まるごとフェスティバル

- ①令和元年11月2日(土)9:30～15:30
- ②山辺町中央総合体育館とその周辺
- ③地場産業展、町内農産物直売、ニット製品即売会、地元商店による大商業市や、さまざまなイベントが行われます。
- ④山辺町商工会 Tel.023-664-5939

第6回山形ビッグウイングフェスティバル

- ①令和元年11月30日(土)～12月1日(日)10:00～16:00
- ②山形ビッグウイング1階展示場
- ③「食」をテーマとした「村山広域7市7町うまいものフェア」を開催します。
- ④山形ビッグウイング Tel.023-635-3100

中山町消防出初式

- ①令和2年1月5日(日)
- ②中山町内(詳細は未定)

新春を祝う会

- ①令和2年1月6日(月)
- ②中山町中央公民館(予定)

初市

- ①令和2年1月10日(金)
- ②十日町角～七日町ナナビーンズ角
- ③縁起物の初詣や団子木、かぶや白ひげなどの野菜、白や杵、まな板などの木工品、家庭用品など、多くの露店が立ち並び伝統行事です。
- ④山形商工会議所 Tel.023-622-4666

ウィンターフェスティバル山形 冬の花火大会 in 霞城公園

- ①令和2年1月10日(金)
- ②霞城公園
- ③初市の開催にあわせて行われる「冬の花火大会」。約2000発の花火が、冬の夜空に幻想的に輝きます。
- ④ウィンターフェスティバル実行委員会(山形コミュニティ放送(株)内) Tel.023-634-0762

初市

- ①令和2年1月12日(日)9:30～16:30
- ②駅前、本町、仲町通り
- ③縁起物の初詣、だんご木をはじめ、海産物、杵、臼などを売る店が軒を連ね、江戸時代から続く伝統的な催しです。
- ④山辺町商工会 Tel.023-664-5939

なにかやま 大好き!

No.6

まち・ひとインタビュー

「まち・ひとインタビュー」では、中山町が大好きで、町内で活躍する元気な「若者」にインタビュー。第6回は、「タガマヤ村」の半助(鎌上正人)さんです

すいよせられる宿がここに 日本一予約の取れない宿

「幸せを呼ぶ座敷わらし」に願いをこめて

いつ始められたのですか?

半助さん 中山町に全国から人を呼べるような魅力的で面白いものを作ろうと、10年ほど前に空き家だった築130年の古民家を再活用し、貸切古民家としてスタートしました。貸別荘形式のため、食事は自炊か出前を取っていただいています。

予約が取れないとか?

半助さん 現在は1年先まで予約で埋まっている状況です。毎月最終日曜日に、翌年の同月分の予約をネットですべて受付けていますが、開始から3分ほどで1か月分が埋まってしまい、キャンセルが出た場合もすぐ予約が入ってしまいます。

「タガマヤ村」の魅力は?

半助さん 座敷わらしも魅力のひとつですが、土地・建物を含めると1500坪ほどある敷地を、ほかのお客さまを気にすることなく自由に使うことができる、1日1組限定の完全貸切であること。また、1名から最大で20名程度まで宿泊できるところも魅力だと思います。

宿泊される方は?

半助さん ひとりです。自分の時間を過ごす方もいれば、同じ趣味を持った仲間同士で楽しく過ごす場所として使われる方もいます。たとえばコスプレイヤーの撮影場所などにも利用されています。

「座敷わらし」に会いたい。幸せをつかみたい。面白い宿に泊まりたい。のんびりと過ごしたい。大人数で泊まりたい。食事は好きなものを自由に食べたい。そんな方々に利用していただいています。

中山町をどう思いますか?

半助さん 観光資源の乏しい町と言われていますが、

プロフィール

半助さん こと かまかみ まさと 鎌上 正人さん (52歳)

柳沢地区出身 有限会社「タガマヤ」代表

神奈川県経済学部を卒業後、県内の工作機械メーカーに入社。その後、大手コンビニチェーンのスーパーバイザー、山形県企業振興公社コーディネーターを経て起業。現在は、母親、妻、長男、長女と5人暮らし。主に1人で管理・運営を行っている。

考え方ひとつで人は呼べる、色々な可能性を求めて考え実行していくべきだと思っています。それにはメッセージ性のある強烈なインパクトが必要です。「座敷わらし」のような…

※完全予約制のため、タガマヤ村内の見学は行っておりません。



「タガマヤ村」全景



み・え・る?



半助さん、ありがとうございました。(令和元年9月30日)

なかやま 芸術文化 探訪記

連載シリーズ
②

— 第3回 —

中山町町民憲章の中から、「教養をたかめ スポーツにしたしみ 文化の町をつくりましょう」の一文をテーマに、中山町芸術文化協会の皆さまをご紹介します。名付けて「なかやま 芸術文化探訪記」。

全20団体のうち、第3回は絵画と俳句の2団体をご紹介します。

絵画 いちほ会

当会は、昭和49年から、中央公民館で毎月第2日曜日午後の勉強会を続けています。

吉田輝夫先生の丁寧な指導のもと、パステル画、水彩画、油絵と自由に描き、年2回の写生会では町内外に出向き、美と向き合っています。作品は中央公民館での常設展示のほか、芸文祭、ほんわ館、ゆ・ら・らなどにも展示しています。

感動を画用紙に描き、色をつけて玄関に飾ってみましょう。絵に興味のある方は一緒に描いてみませんか。



代表者：村山きよ子 会員数：19名 問合せ：☎ 023 (662) 3849

俳句 真珠句会

当会は昭和52年に発足しました。奇しくも私が元町に居を構えた年です。

それはさておき、俳句では季節が五季あります。もちろん春夏秋冬、そして正月です。

絵、写真、筆、盆栽、舞、謡、唄、歌、唱、詩、花、などなど…、多趣味の貴方（貴女）の額に、季節の句を入れてみませんか。

そして、俳句は難しいと思っている、あなた。

たった17文字を並べるだけです。一緒に遊みましょう。



句会の記念誌



代表者：今野允彦 会員数：5名(女性2名、男性3名) 問合せ：☎ 023 (662) 5107

なかやま議会だより

No.11

発行日：令和元年11月1日

発行：中山町議会

〒990-0492 山形県東村山郡中山町大字長崎120番地

TEL:023-662-4370 FAX:023-662-2538

E-mail:gikai@town.nakayama.yamagata.jp

印刷：大場印刷株式会社

議会広報常任委員会
委員長 村山 英規
副委員長 佐竹 隆
委員 鎌上 佐
委員 東田 幸治
委員 伊藤 慎二

初当選の夢田慎二と申します。10月から議会広報常任委員会に入り、今号の途中から編集会議に参加しております。議会特有の用語をどう表現すればわかりやすいのか、話し合いながら編集作業を行いました。皆さまからご意見、ご感想をいただきながら、より充実した紙面になるよう編集委員一同努めてまいります。今後ともよろしくお願いたします。
(夢田慎二)

編集後記